

素顔の本県、写真集に 埼玉の鈴木さん

本県の祭りを中心に撮影している写真家の鈴木渉さん(70)＝埼玉県入間市＝は写真集「おらほのふぐすま

浜通り発ときどき中通り」を発売した。浜通りを



写真集を手にする鈴木さん

はじめ、そこで暮らす人々の日常を撮影した「素顔の本県」ともいえる写真を収めている。

鈴木さんは、震災と原発事故をきっかけに本県に目を向け、退職後の2013年から10年間に車で福島、埼玉両県を145回往復し、撮影を続けている。

鈴木さんは「行政などが（県民の）『元気いっぱい』というメッセージを無理や

り発信することもある」と指摘。「普段着の人々の暮らしを伝えたかった」と写真集の制作意図を語る。

鈴木さんは交流サイト（SNS）でつながった人たちとコミュニケーションを取りながら、撮影に臨んだ。地元で取れた魚や酒を楽しむ人、稲刈りに汗を流す人々などの姿。その多くは気取らず、穏やかな表情で写っている。

「写っている人たちには直接届けるなどして交流を続けていきたい」と鈴木さ



ん。車で本県と埼玉を行き来する日々は続きそうだ。

価格は2500円。問い合わせは発行の「本の泉社」、または鈴木さん（電話080・1256・4397）へ。